

有限会社ヒロテック 御中

製品安全データシート(SDS)

客先品名: 除菌ウェットシート(ノンアルコールタイプ)

メーカー名: 株式会社ホノックス

株式会社ホノックス
千葉県千葉市美浜区中瀬1-6
エム・ベイポイント幕張1404-B
[電話043-297-2100](tel:043-297-2100) [Fax043-205-4300](tel:043-205-4300)

| 株式会社ホノックス | | |
|-----------|----|----|
| 承認 | 確認 | 作成 |
| 小嶋 | 孫 | 孫 |

製品安全データシート (SDS)

JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019 準拠版

1 化学品(製品)及び会社情報

提供会社情報

会社名： 株式会社 ホノックス
住所 千葉県千葉市美浜区中瀬1-6 エム・ベイポイント幕張1404-B
電話番号： 043-297-2100
FAX番号：

製造会社情報

会社名： 株式会社 ホノックス
所在地： 千葉県千葉市美浜区中瀬1-6 エム・ベイポイント幕張1404-B
電話番号： 043-297-2100
FAX番号：

製品名： ウェットワイブ ノンアルコールタイプ
用途： 除菌

2 危険有害性の要約

GHSラベル要素



注意喚起語： 危険

危険有害性の概要：

可燃性固体強い眼刺激。
長期継続的影響によって水生生物に有害。

GHS分類

| | |
|------------------|------|
| 可燃性固体 | 区分1 |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | 区分2A |
| 水生環境有害性 短期(急性) | 区分3 |
| 水生環境有害性 長期(慢性) | 区分3 |

3 組成及び成分情報

単一物質/混合物の別： 混合物

主な適用法令、政令 ※

| 物質名 | 含有量 (%) | | CAS No. | 化審法 | 化管法 | 安衛法 | 毒劇法 |
|---|---------|---------|------------|-----|-----|-----|-----|
| アルキル(C=12~16) (ヘンシール) (ジメチル)アンモニウムクロリド | 0.80 | | 68424-85-1 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 有機化合物(ヨウ素系, 窒素系, 窒素硫黄系) | 1.00 | | 非公開 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| ナトリウム(S)-5-オキシヒロリン-2-カルボキシレート | 1.00 | | 28874-51-3 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| メチル(2-ヘンチル-3-オキシシクロヘンチル)アセテート | 0.01 | ~ 0.02 | 24851-98-7 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| ジプロピレングリコール | 0.01 | ~ 0.02 | 25265-71-8 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 安息香酸ヘンシール | 0.005 | ~ 0.01 | 120-51-4 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 |
| 2-ヘンシールリテンオクタール | 0.005 | ~ 0.01 | 101-86-0 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール | 0.001 | ~ 0.005 | 78-70-6 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| ヘンシールアセテート | 0.003 | | 140-11-4 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 |
| 酢酸リナリル | 0.001 | ~ 0.005 | 115-95-7 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 3-(1,3-ヘンソジキソール-5-イル)-2-メチルプロパノール | 0.001 | ~ 0.005 | 1205-17-0 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| フェネチルアルコール | 0.001 | ~ 0.005 | 60-12-8 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 3,7-ジメチルオクタ-6-エン-1-オール | 0.001 | ~ 0.005 | 106-22-9 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 4-(2,6,6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)フタ-3-エン-2-オン | 0.001 | ~ 0.005 | 14901-07-6 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| (R)-4-イソプロピル-1-メチルシクロヘキサ-1-エン | 0.001 | ~ 0.005 | 5989-27-5 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 |
| ヘキサン-1-イル=2-ヒドロキシヘンソアート | 0.001 | ~ 0.005 | 6259-76-3 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 水 | 96.20 | | 7732-18-5 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

※ 化審法： 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律
 化管法： 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律
 安衛法： 労働安全衛生法
 毒劇法： 毒物及び劇物取締法
 詳細は「15 適用法令」も参照する事。

4 応急措置

| | |
|------|--|
| 注意事項 | <ul style="list-style-type: none"> ○吸入後：空気の新鮮な場所に移して、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 ○皮膚に付着した後：汚染した衣服を速やかに脱ぎ、皮膚に触れた部位を水と石鹸で洗い、よくすすいでください。 皮膚刺激が生じた場合は、医師の診断を受けること、○眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。 次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。 その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。 ○飲み込んだ後：直ちに水で洗浄うがいをし、水を飲ませる。 意識のない場合は口から何も与えず、無理に吐かせないこと。 必要に応じ医師に連絡すること。 症状が現れた場合、または大量に摂取した場合は、医師の診察を受けてください。 ○その他：症状が現れた場合は医者の指示に従ってください。 |
|------|--|

5 火災時の措置

| | |
|------|---|
| 注意事項 | <ul style="list-style-type: none"> ○消火剤：泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類 ○使ってはならない消火剤：大型棒状の水。 ○特有の危険有害性：可燃性の性質がある。 火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。 ○特有の消火方法：危険でなければ火災区域から容器を移動する。 燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。 可能な限り風上から消火する。 放水などにより、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な処置を行う。 ○消火を行う者の保護：適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)、手袋を着用する。 |
|------|---|

6 漏出時の措置

| | |
|------|---|
| 注意事項 | <ul style="list-style-type: none"> ○人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置：直ちに、すべての方向に適切な距離を漏洩地域として隔離する。 漏洩した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。 作業の際には適切な保護用具を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。 適切は防護具をつけていないときは破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけない。 密閉された場所に立ち入る前に十分に換気を行う。 風上に留まる。 低地から離れる。 ○環境に対する注意事項：河川、下水等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。 環境中に放出してはならない。 ○回収、中和：乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる容器に回収する。 後で廃棄処理する。 ○封じ込め及び浄化の方法、機材：大量の場合は、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。 ○二次災害防止策：全ての発火源を速やかに取り除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。 排水溝、下水道、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。 |
|------|---|

7 取扱い及び保管上の注意

| | |
|--------|--|
| 取扱上の注意 | <ul style="list-style-type: none"> ○技術的対策：洗顔や身体洗浄などの設備対策を行い、適切な保護具を着用する。 ○局所排気、全体換気：局所排気、全体換気を行う。 ○安全取扱い注意事項：皮膚、眼への接触を防止するため、保護手袋、保護目が目などの適切な保護具を着用する。 取扱い後はよく手洗い、うがいをすること。 屋外又は、換気の良い区域でのみ使用すること。 宅罪が付着した場合は必ず作業衣を着替え選択すること。 火気厳禁。 電気機器類、静電気、スパークなどによる着火源を生じないようにする。 衝撃を与えたり、乱暴に扱ってはならない。 漏れや飛散に注意する。 ○接触回避：データなし。 |
|--------|--|

| | |
|--------|--|
| 保管上の注意 | <ul style="list-style-type: none"> ○適切な保管場所：雨水などを避け、風通しの良い冷暗所に密栓して保管する。 盗難、紛失、落下などの事故に注意する。 ○混触危険物質：データなし○容器包装材料：オリジナル容器で保管する。 スチール容器を使用してはならない。 ○その他：火気注意。 開封後は速やかに使い切る。 |
|--------|--|

8 暴露防止及び保護措置

日本産業衛生学会で濃度が許容されている物質はありません。

・保護措置

| | |
|------|---|
| 注意事項 | <ul style="list-style-type: none"> ○一般的な保護および衛生対策：食品、飲料、飼料に近づかないでください。 汚れた衣類や汚染された衣類をすべて取り除きます。 休憩前と仕事の終わりに手を洗ってください。 保護服は別に保管してください。 目や皮膚に触れないようにしてください。 ○設備対策：取り扱い場所の近くに、洗顔及び身体洗浄用の設備を設ける。 適切な廃棄喚起装置を使用する。 ○呼吸保護：状況に応じ、呼吸フィルター装置、自己完結型の呼吸保護装置を使用します。 ○手の保護：保護手袋。 ○目の保護具：保護メガネ、ゴーグル。 ○皮膚及び身体の保護具：長袖の作業衣、状況に応じて、長靴、前掛け、保護面を使用する。 ○衛生対策：取り扱い後はよく手を洗うこと。 |
|------|---|

9 物理的及び化学的性質

| | |
|------------|----------|
| 物理的状態 (状態) | 個体 |
| 物理的状態(形状) | 液体含有の不織布 |
| 引火点(℃) | 84℃ |

10 安定性及び反応性

| | |
|------|---|
| 特記事項 | <ul style="list-style-type: none"> ○安定性：室温条件下で安定である。 ○危険有害反応可能性：データなし。 ○避けるべき条件：データなし。 ○混触危険物質：強力な酸化剤、強酸、強塩基。 ○危険有害な分解生成物：データなし。 |
|------|---|

11 有害性情報

製品含有に関する情報

CasNo 101-86-0

| | | |
|------|-------|-----|
| 局所効果 | 皮膚感作性 | 区分1 |
|------|-------|-----|

CasNo 115-95-7

| | | |
|------|-------|-----|
| 局所効果 | 皮膚感作性 | 区分1 |
|------|-------|-----|

CasNo 140-11-4

| | | |
|------------------|-------------------|-----|
| 局所効果 | 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 | 区分2 |
| 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) | 呼吸器 | 区分1 |
| 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) | 鼻腔 腎臓 | 区分1 |
| 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) | 鼻腔 | 区分2 |

CasNo 5989-27-5

| | | |
|------|-------|-----|
| 局所効果 | 皮膚感作性 | 区分1 |
|------|-------|-----|

CasNo 60-12-8

| | | |
|-----------------|-------------------|-----|
| 局所効果 | 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 | 区分2 |
| 生殖毒性 | | 区分2 |
| 特定標的臓器毒性（単回ばく露） | 肝臓 腎臓 | 区分2 |

CasNo 68424-85-1

| | | |
|------|-------------------|------|
| 局所効果 | 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 | 区分1B |
| 局所効果 | 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 | 区分1 |

CasNo 78-70-6

| | | |
|------|-------|-----|
| 局所効果 | 皮膚感作性 | 区分1 |
| 生殖毒性 | | 区分2 |

有機化合物

| | | |
|------|-------------------|-----|
| 局所効果 | 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 | 区分1 |
|------|-------------------|-----|

12 環境影響情報

CasNo 115-95-7

| | | |
|----------------|-----|--|
| 水生環境有害性 短期(急性) | 区分2 | (魚類) = なし (甲殻類) = 6.00000000mg/l (藻類) = なし |
|----------------|-----|--|

CasNo 120-51-4

| | | |
|----------------|-----|--|
| 水生環境有害性 短期(急性) | 区分2 | (魚類) = なし (甲殻類) = 4.80000000mg/l (藻類) = なし |
|----------------|-----|--|

CasNo 140-11-4

| | | |
|----------------|-----|--|
| 水生環境有害性 短期(急性) | 区分2 | (魚類) = 4.00000000mg/l (甲殻類) = なし (藻類) = なし |
|----------------|-----|--|

有機化合物

| | | |
|----------------|-----|--------------------------------|
| 水生環境有害性 短期(急性) | 区分2 | (魚類) = なし (甲殻類) = なし (藻類) = なし |
|----------------|-----|--------------------------------|

| | | |
|----------------|-----|---|
| 水生環境有害性 長期(慢性) | 区分2 | (魚類) = なし (甲殻類) = なし (藻類) = なし 急速分解性=不明 |
|----------------|-----|---|

13 廃棄上の注意

| | |
|------|--|
| 注意事項 | <p>○残余廃棄物：都道府県知事の許可を得た産業廃棄物処理業者に産業廃棄物管理票（マニフェスト）を添えて委託処理する。</p> <p>○汚染容器及び包装：容器は清浄にしてリサイクルするか、産業廃棄物に関する法規、条例等に従って適切な処分を行う。</p> <p>空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去する。</p> |
|------|--|

14 輸送上の注意

- ・国連「危険物の輸送に関する勧告」に基づく分類情報は以下のとおり。

| | |
|-----------|--------------------|
| 国連番号 | UN3175 |
| 品目（国連輸送名） | 固体（引火性を有する液体を含むもの） |
| 国連分類 | 可燃性物質類 |
| クラス/等級 | 4.1 |
| 容器等級 | II |

15 適用法令

主な適用法令を以下に例示する。

| 適用法令名 | 該当する物質情報(CasNo、適用法令情報) |
|----------------------|--|
| 第一種特定化学物質 | 該当なし |
| 第二種特定化学物質 | 該当なし |
| 監視化学物質 | 該当なし |
| 優先評価化学物質 | [CasNo. 68424-85-1]184 [CasNo. 25265-71-8]240 [CasNo. 120-51-4]128 [CasNo. 101-86-0]199 [CasNo. 1205-17-0]207 [CasNo. 14901-07-6]133 [CasNo. 6259-76-3]185 |
| 新規公示化学物質(2011/4/1～) | 該当なし |
| 新規公示化学物質(～2011/3/31) | 該当なし |
| 化審法： 既存化学物質 | [CasNo. 28874-51-3] 5-116/ 5-117 [CasNo. 24851-98-7] 3-3309 [CasNo. 25265-71-8] 2-413 [CasNo. 120-51-4] 3-1389 [CasNo. 101-86-0] 3-2657 [CasNo. 78-70-6] 2-258/ 2-249 [CasNo. 140-11-4] 3-1020/ 3-1045 [CasNo. 115-95-7] 2-2536 [CasNo. 1205-17-0] 5-3560 [CasNo. 60-12-8] 3-1032 [CasNo. 106-22-9] 2-258 [CasNo. 14901-07-6] 3-2387 [CasNo. 5989-27-5] 3-2245/ 7-988 [CasNo. 6259-76-3] 3-1585 [CasNo. 7732-18-5] |
| 化管法： | [CasNo. 140-11-4] 第二種 |
| 安衛法： | [CasNo. 120-51-4]6411 [CasNo. 5989-27-5]4345 |
| 名称公表化学物質 | |
| 新規名称公表化学物質 | 該当なし |
| 製造等が禁止される有害物等 | 該当なし |
| 製造の許可を受けるべき有害物 | 該当なし |
| 表示し、又は通知すべき物質 | [CasNo. 140-11-4] 別表第9の183 |
| 危険物 | 該当なし |
| 特定化学物質等 | 該当なし |
| 鉛等／四アルキル鉛等 | 該当なし |
| 有機溶剤等 | 該当なし |
| 毒劇法： | 該当なし |
| 毒劇法：有機シアン化合物から除かれるもの | 該当なし |

※ 注記：本製品は原体ではありません

16 その他の情報

参考文献

主要な情報源：

化学物質総合情報提供システム (CHRIP)：製品評価技術基盤機構 提供(2020/4/26版)
GHS混合物分類システム：経済産業省 提供(Ver6.0)

その他

ここに表記された情報は作成日又は改訂日における知見に基づいたものであり、正確なものであると信じていますが、その正確性やその使用によって得られる結果を保証するものではありません。
記載の注意事項は通常の取扱いを対象としており、特別な取扱いをする場合には状況に応じた安全対策を施し、十分な注意を払う必要があります。ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定されますようお願い致します。